2015年3月期 第2四半期 決算説明会

新型「マツダ デミオ」

マツダ株式会社
2014年10月31日

本日の説明内容

- 総括
- 2015年3月期 第2四半期累計実績
- 2015年3月期 見通し
- 構造改革プランの進捗
- まとめ

総括

総括 (1) - 第2四半期累計実績

- グローバル販売台数は、対前年6%増の66万9千台
- 引き続き販売好調なCX-5に加え、新型Mazda3/アクセラがグローバルで販売貢献
- 売上高は1兆4,539億円、営業利益は1,040億円、当期純利益は933億円
- 新型Mazda2/デミオを日本市場より導入
  - 累計受注台数は約2万台(10月26日時点)と販売好調
  - 「2014-2015 日本カー・オブ・ザ・イヤー」を受賞
- メキシコ工場は、7月より2直生産体制へ移行

総括 (2) - 通期見通し

- グローバル販売台数は、対前年7%増の142万台の見通し
- 通期利益見通しは、営業利益2,100億円、当期純利益1,600億円と変更なし
- 新型Mazda2/デミオは、日本に続き、オーストラリア、ASEAN、欧州など主要市場に順次導入
- 日本、タイに続いてメキシコでも新型Mazda2の生産を開始
- 新型コンパクトクロスオーバーSUV「CX-3」を導入

2015年3月期 第2四半期累計実績

グローバル販売台数

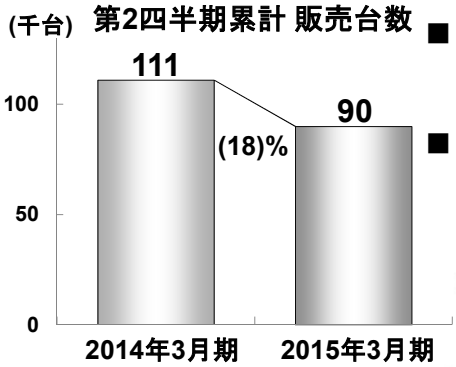
(千台)	第2四半期累計 2014年3月期	第2四半期累計 2015年3月期	対前年増/(減) 台数	対前年増/(減) YOY(%)	対7月公表増/(減) 台数
グローバル販売台数					
日本	111	90	(21)	(18)%	(4)
北米	199	226	27	14%	(1)
欧州	97	114	17	18%	5
中国	79	94	15	19%	(6)
その他市場	145	145	0	(1)%	3
合計	631	669	38	6%	(3)
＜内訳＞					
米国	142	163	21	15%	1
オーストラリア	52	49	(3)	(4)%	(2)
ASEAN	39	37	(2)	(5)%	4

2015年3月期 財務指標

(億円)	第2四半期累計 2014年3月期	第2四半期累計 2015年3月期	対前年増/(減) 金額	対前年増/(減) YOY(%)	対7月公表増/(減) 金額
売上高	12,543	14,539	1,996	16%	639
営業利益	740	1,040	300	41%	40
経常利益	363	1,071	708	195%	91
税引前利益	339	1,070	731	215%	130
当期純利益	250	933	683	273%	183
売上高営業利益率	5.9%	7.2%	1.3pts		0.0pts
EPS (円)	41.8*	156.1	114.3*		30.6
為替レート (円)					
USドル	99	103	4		3
ユーロ	130	139	9		4

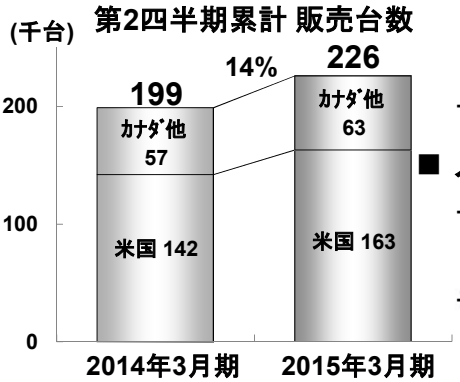
* 前期の期首に株式併合が行われたと仮定し算定

日本



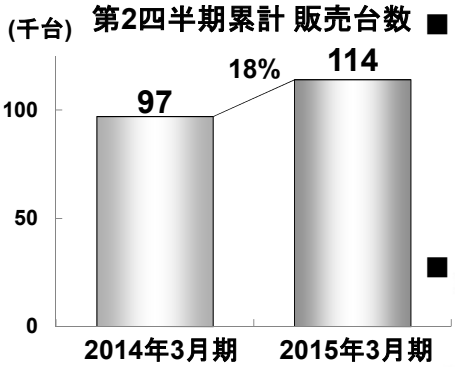
- 販売台数は、対前年18%減の9万台
- 好調なアクセラの販売が、消費税の影響を一部オフセットし前年比は改善傾向
- 9月に導入した新型デミオの受注は好調
- 今後は、新型デミオ、「Be a Driver」キャンペーン第2弾をはじめとする広告宣伝強化等により、新世代商品全体での台数増加を目指す

北米



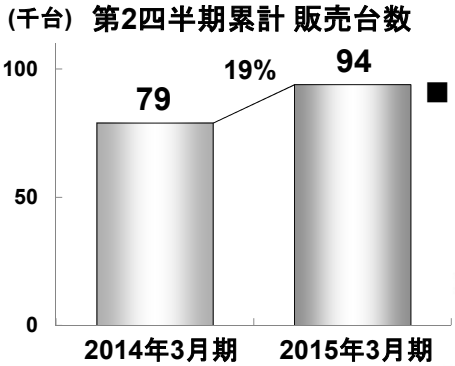
- 販売台数は、対前年14%増の22万6千台
- 米国: 対前年15%増の16万3千台
  - CX-5、Mazda6、新型Mazda3がバランスのとれた販売構成で台数成長
  - フリート販売を引き続き抑制
- メキシコ: 対前年17%増の2万台
  - 現地生産の新型Mazda3が好調
  - 過去最高の販売台数とシェアを達成

欧州



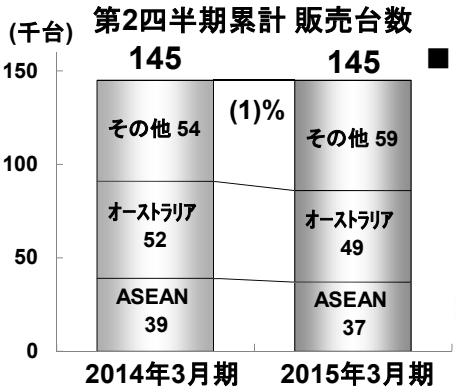
- 販売台数は、対前年18%増の11万4千台
- 特に新型Mazda3が台数増に貢献し、CX-5も引き続き好調を維持
- ロシア等除く欧州の販売は対前年21%増で、全需の伸び(対前年4%増)を大幅に上回った
  - ドイツ: 対前年21%増の2万7千台
  - 英国: 対前年12%増の1万9千台
- ロシアも総市場が落ち込む中、対前年14%増の2万4千台

中国



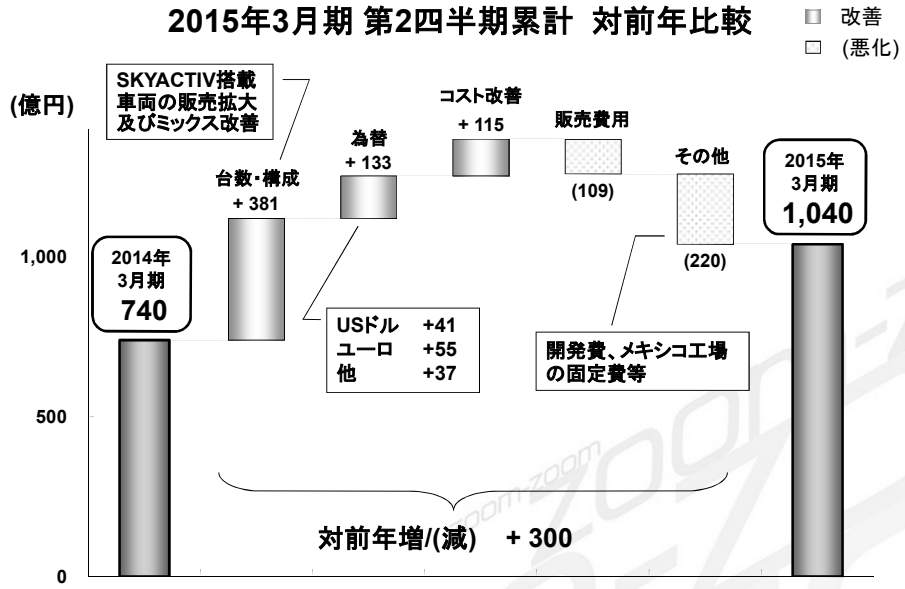
- 販売台数は、対前年19%増の9万4千台
- 5月に導入した新型Mazda3、新型Mazda6の販売は好調に推移
- 発売から1年が経過したCX-5は、発売当初の勢いを維持し販売に貢献

その他市場



- 販売台数は14万5千台
- オーストラリア: 需要が弱含む中、対前年4%減の4万9千台
  - 引き続きCX-5はセグメント販売台数1位
  - 新型Mazda3の販売は好調に推移
- ASEAN: タイの需要減の影響が大きく、対前年5%減の3万7千台
  - タイ: SKYACTIV搭載車の販売は好調で、他車種の落ち込みを一部オフセット
  - マレーシア（対前年26%増）や、ベトナム（対前年140%増）は好調

営業利益変動



2015年3月期 見通し

グローバル販売台数

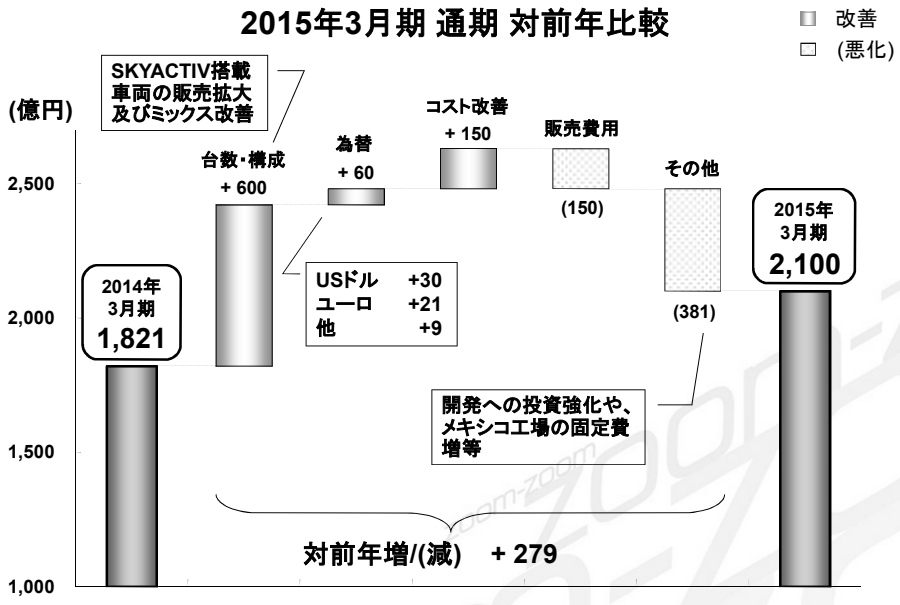
(千台)	2015年3月期 上期	2015年3月期 下期	2015年3月期 通期	対前年 増/(減) YOY(%)	対7月公表 増/(減) 台数
グローバル販売台数					
日本	90	135	225	(8)%	(5)
北米	226	214	440	13%	0
欧州	114	116	230	11%	10
中国	94	131	225	15%	(5)
その他市場	145	155	300	2%	0
合計	669	751	1,420	7%	0
＜内訳＞					
米国	163	157	320	13%	0
オーストラリア	49	54	103	(1)%	(2)
ASEAN	37	42	79	7%	(1)

2015年3月期 財務指標

(億円)	2015年3月期 上期	2015年3月期 下期	2015年3月期 通期	対前年 増/(減) 金額	対前年 増/(減) YOY(%)
売上高	14,539	14,761	29,300	2,378	9%
営業利益	1,040	1,060	2,100	279	15%
経常利益	1,071	1,029	2,100	693	49%
税引前利益	1,070	930	2,000	1,026	105%
当期純利益	933	667	1,600	243	18%
売上高営業利益率	7.2%	7.2%	7.2%	0.4pts	
EPS (円)	156.1	111.5	267.6	40.6*	
為替レート (円)					
USドル	103	100	102	2	
ユーロ	139	135	137	3	

* 前期の期首に株式併合が行われたと仮定し算定

営業利益変動



構造改革プランの進捗

構造改革プランの進捗

SKYACTIVによるビジネス革新

■ コアモデルのラインナップ拡充

- 新型Mazda2/デミオは、日本市場で受注好調
  今後、オーストラリア、ASEAN、欧州などに順次導入
- CX-5、Mazda6/アテンザなど、SKYACTIV商品の
  競争力維持・強化に向けた商品改良を実施
- SKYACTIV商品第5弾、新型コンパクトクロスオーバーSUV「CX-3」を導入予定

■ 正価販売を継続、フリート販売を抑制しつつ台数成長を実現

■ マツダブランドにフォーカスした広告宣伝活動を強化

構造改革プランの進捗

「モノ造り革新」による更なるコスト改善の加速

■ 新型Mazda2/デミオ以降の新商品においても、グローバルで品質の維持・向上とコスト改善を推進

新興国事業強化とグローバル生産体制の再構築

■ メキシコ工場の稼働状況
- 7月より2直生産体制へ移行、第2四半期は3万6千台を生産
- 10月より新型Mazda2を生産開始、また、エンジン機械加工工場の稼働を開始
- 年間生産能力を25万台へ増強予定

■ その他市場での取組み
- 新型Mazda2でタイのエコカー市場に参入

まとめ

まとめ

【第2四半期累計実績】

- SKYACTIV搭載車両は引き続きグローバルで販売好調。グローバル販売台数は対前年6%増の66万9千台
- 営業利益1,040億円、当期純利益933億円と順調な進捗

【通期見通し】

- 営業利益2,100億円、当期純利益1,600億円
- 新型Mazda2/デミオを主要市場に順次導入
- 新型コンパクトクロスオーバーSUV「CX-3」を導入
- 構造改革プランの推進
  - ラインナップの拡充によりSKYACTIV比率は70%に
  - メキシコ工場の生産台数を拡大

mazda

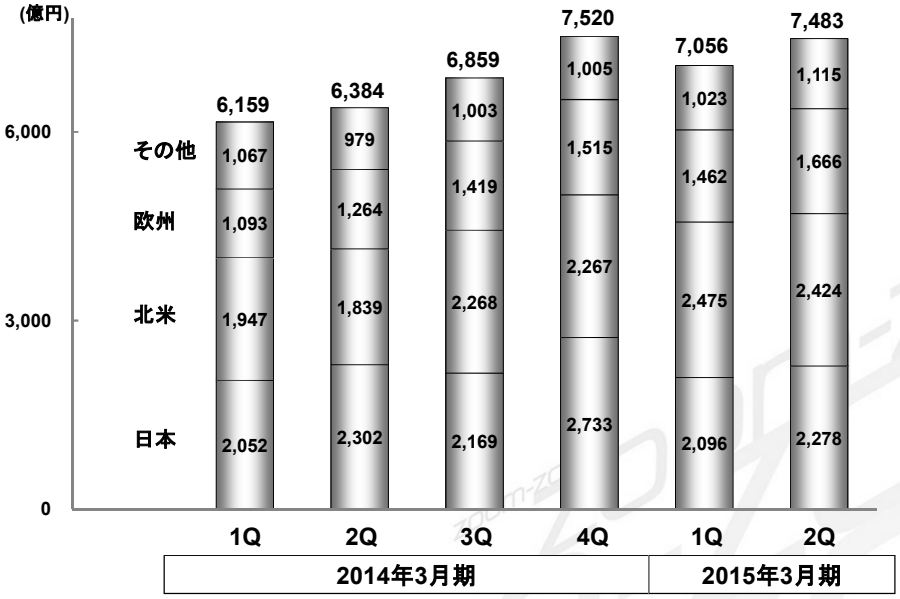
添付

キャッシュフロー及び純有利子負債

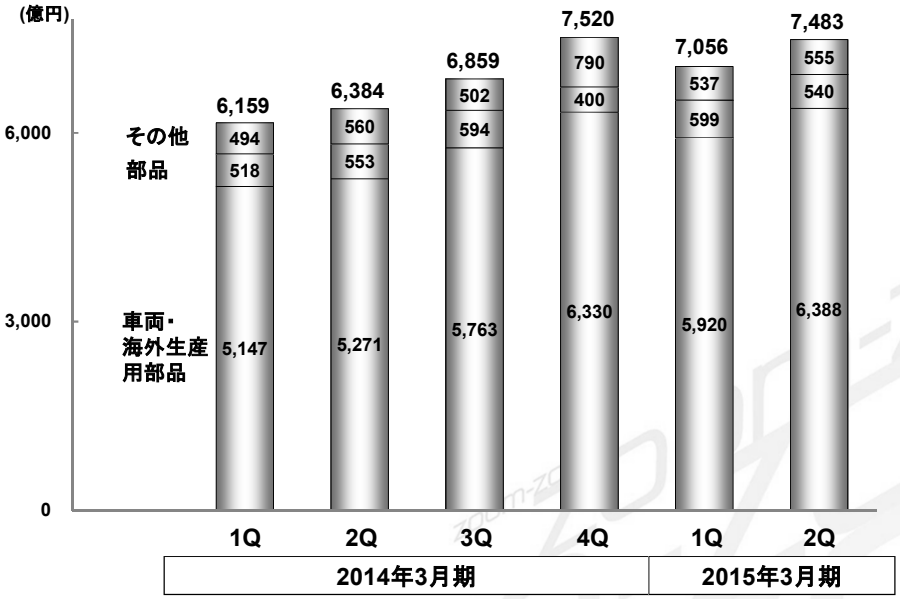
(億円)	2015年3月期 第1四半期	2015年3月期 第2四半期	2015年3月期 累計	対前期末 改善/(悪化)
キャッシュフロー				
- 営業	381	445	826	-
- 投資	(365)	(267)	(632)	-
- フリーC/F	16	178	194	-
現金及び現金同等物	4,766	4,888	4,888	90
純有利子負債	2,636	2,507	2,507	123
純有利子負債 自己資本比率	37 / 31*%	33 / 27*%	33 / 27*%	7 / 6* pts
自己資本比率	31 / 33*%	32 / 34*%	32 / 34*%	3 / 3* pts

* 劣後特約付ローンの資本性考慮後

売上高　所在地別

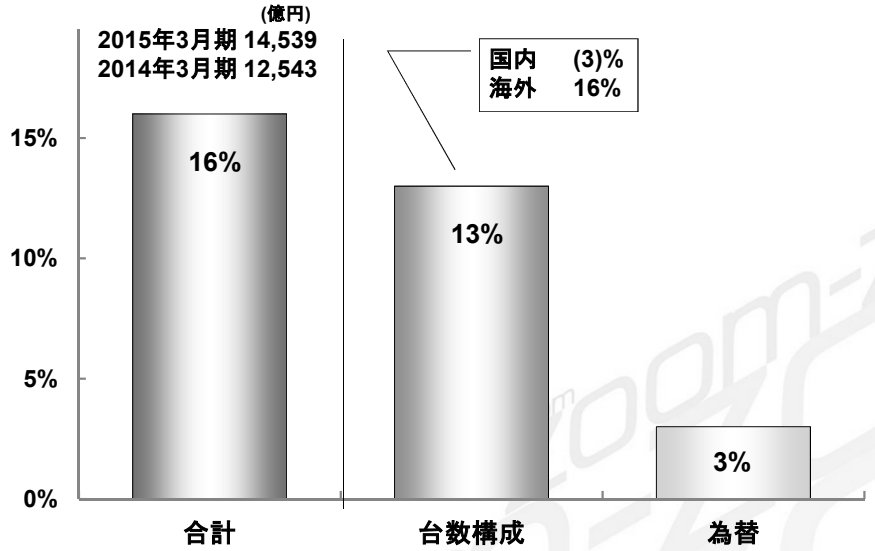


売上高　製品別



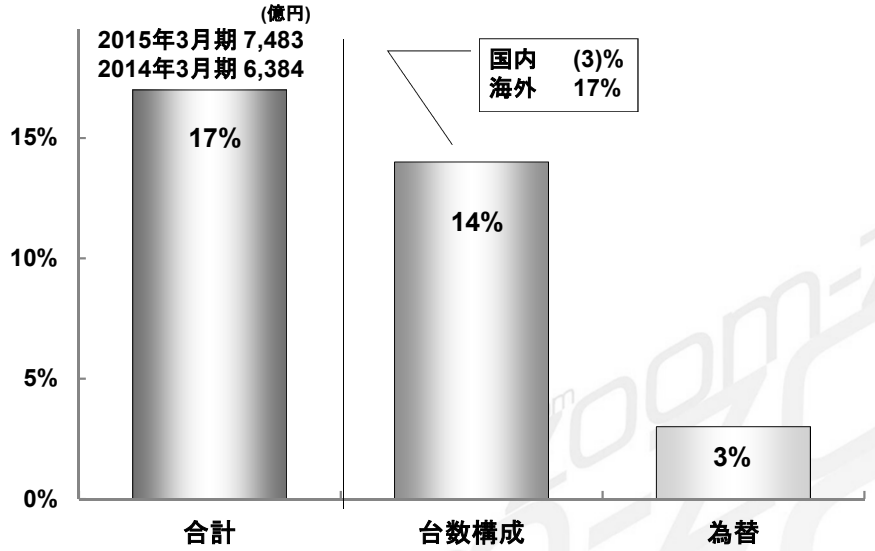
売上高変動内訳

2015年3月期 第2四半期累計 対前年比較



売上高変動内訳

2015年3月期 第2四半期 対前年比較



2015年3月期 財務指標

(億円)	第2四半期 2014年3月期	第2四半期 2015年3月期	対前年増/(減)
売上高	6,384	7,483	1,099
営業利益	375	476	101
経常利益	279	525	246
税引前利益	257	542	285
当期純利益	195	444	249
売上高営業利益率	5.9%	6.4%	0.5pts
EPS (円)	32.7*	74.3	41.6*
為替レート (円)			
USドル	99	104	5
ユーロ	131	138	7

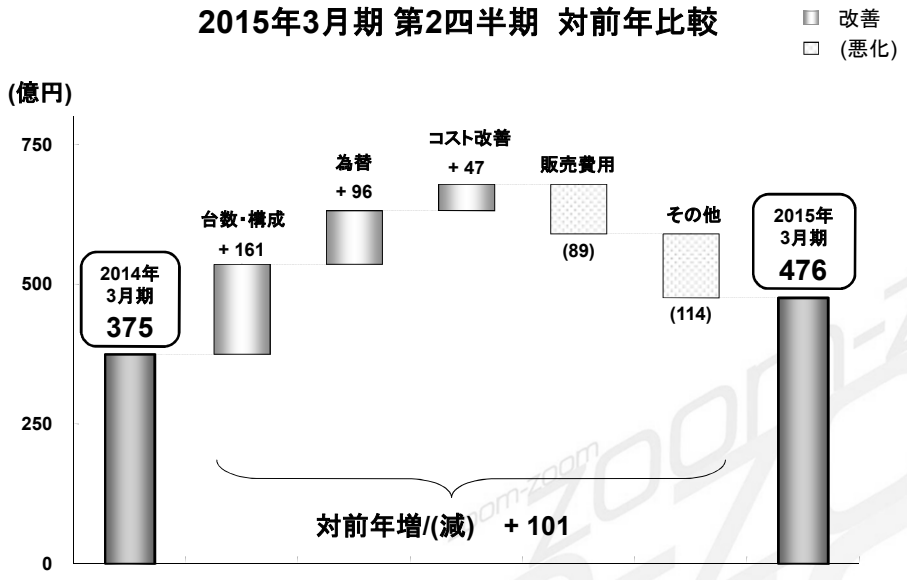
* 前期の期首に株式併合が行われたと仮定し算定

グローバル販売台数及び連結出荷台数

(千台)	第2四半期 2014年3月期	第2四半期 2015年3月期	対前年増/(減)
グローバル販売台数			
日本	61	50	(11)
北米	104	116	12
欧州	51	58	7
中国	42	50	8
その他市場	72	76	4
合計	330	350	20
連結出荷台数			
日本	62	51	(11)
北米	87	110	23
欧州	46	63	17
中国	2	1	(1)
その他市場	72	78	6
合計	269	303	34

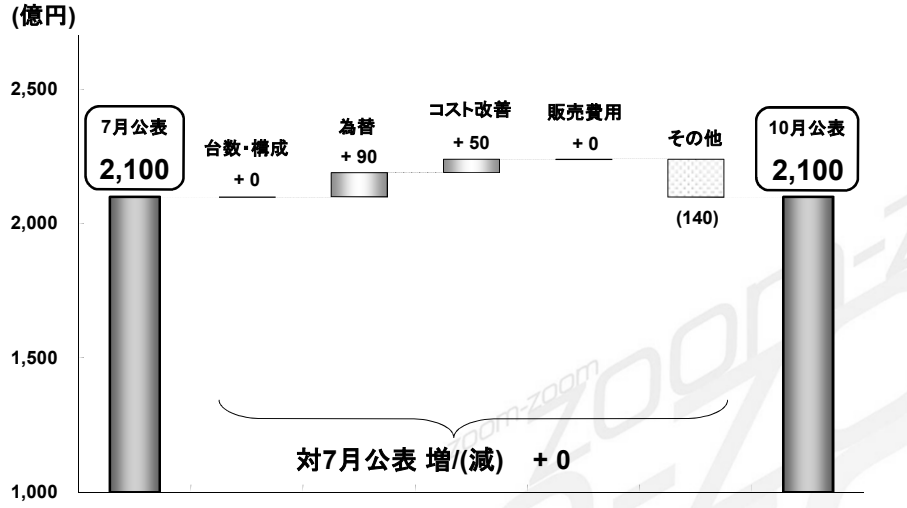
営業利益変動

2015年3月期 第2四半期 対前年比較



営業利益変動

2015年3月期 通期 対7月公表比較

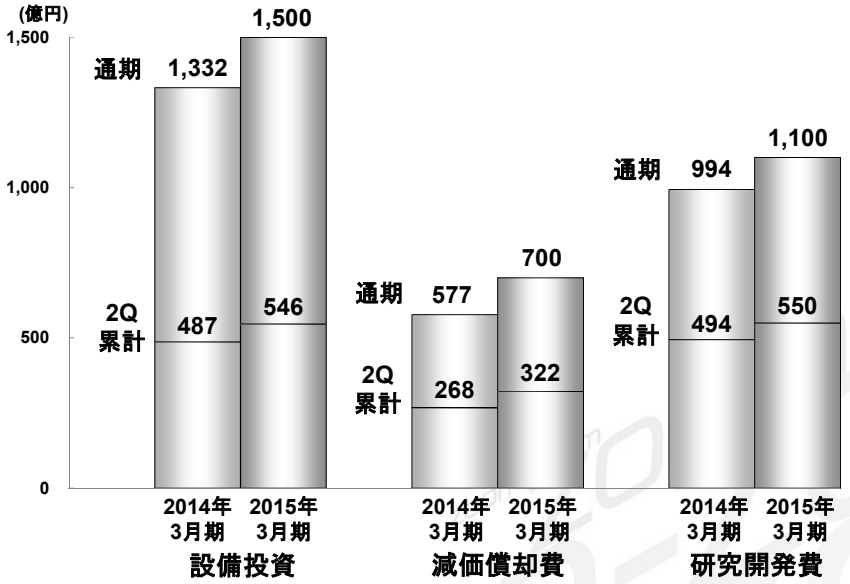


グローバル販売台数及び連結出荷台数

(千台)	2015年3月期 上期	2015年3月期 下期	2015年3月期 通期	対前年 増/(減) 上期	対前年 増/(減) 下期	対前年 増/(減) 通期	対7月公表 増/(減) 通期
グローバル販売台数							
日本	90	135	225	(21)	2	(19)	(5)
北米	226	214	440	27	22	49	0
欧州	114	116	230	17	6	23	10
中国	94	131	225	15	14	29	(5)
その他市場	145	155	300	0	7	7	0
合計	669	751	1,420	38	51	89	0
連結出荷台数							
日本	94	136	230	(22)	2	(20)	(5)
北米	221	219	440	43	14	57	0
欧州	115	110	225	30	1	31	5
中国	2	2	4	(1)	(1)	(2)	0
その他市場	150	156	306	8	16	24	5
合計	582	623	1,205	58	32	90	5

※ 2015年3月期 通期は見通し

主要データ



※ 2015年3月期 通期は見通し

配当及び株式について

配当予想

- 2015年3月期の期末配当 10円* (予定) * 株式併合後
- 安定配当の実現 及び着実な向上に努める

株式併合 及び単元株式数の変更を実施

（効力発生日は2014年8月1日）

- 普通株式5株を1株に併合
- 単元株式数を1,000株から100株に変更

将来見通しに関する注意事項

このプレゼンテーション資料に記載されている、当社の見通し及び将来の戦略については、今後の世界経済情勢、業界の動向、為替変動のリスクなど様々な不確定要素が含まれております。従いまして、実際の当社業績は見通しと大きく異なる結果となる場合があることをあらかじめご了承願います。

投資に関する最終決定は、上記の点を踏まえ、投資家の皆様ご自身の判断で行われるようお願いいたします。当プレゼンテーション資料に掲載された情報に基づいて投資された結果、万一何らかの損害を被られましても、当社および各情報の提供者は一切責任を負いかねますので、併せてご了承ください。